

り溢出し、再び一大河と爲り、尙ほ開都河の名を以て庫爾勒を過ぎ、塔里木河に注ぐ。又湖邊一帶の地は、多く硝石竝に鹽を産し、土地物産の一たり。結氷は十二月中旬解氷期は四月中旬とす。

喀喇布朗湖

喀喇布朗湖は、羅布淖爾の西方に位置する淺水の沼澤にして、長さ八九里、幅概ね三里あり、深さ満水の時は三四尺に至り、淺き時は僅に一尺に満たす、湖水往々溷濁すること有るも、清澄なる水路を有する部分亦少なしとせず。同湖へは北方より流れ來る塔里木河と、西南より奔流する烏魯克河との二川、一たび注入し、再び其東岸より出て、羅布淖爾に注げり。湖畔は一帶に蘆荻茂生し、水面亦水禽の游泳するを見る。

喀爾布朗とは暴風の義若し大風一たび至れば、湖面大に波浪を起す。故に土人は以て名づくこと。

羅布淖爾

羅布淖爾は、天山南路に於ける唯一の大湖にして、喀喇沙爾の東南約八十里、其地の高度二千二百尺に位置せり。西曆一千八百七十八年露國のブレゼバルスキ氏の探檢に依り、始めて其の狀況を知るに至れり。羅布淖爾の名稱は、該地方人も